

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	空間データ利用小委員会	主 査 名：須藤 諭 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：加藤信介 主 査 名：佐土原聡
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・高分解能化するなど居遅くに高度化しつつあるリモートセンシングや地理情報システム (GIS) 等によって取得される新たな空間データを都市 (環境) 計画、防災計画等に活用する可能性について検討する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 須藤諭 (東北文化学園大学) 依田浩敏 (近畿大学) 小松義典 (名古屋工業大学) 飯野秋成 (新潟工科大学) 岩井一博 (信州大学) 川村広則 (東北文化学園大学) 客野尚志 (兵庫県立人と自然の博物館) 斉藤郁雄 (八代工業高等専門学校) 田中貴宏 (神戸大学) 松岡昌志 (防災科学技術研究所) 吉田聡 (横浜国立大学) 川崎昭如 (横浜国立大学) 主査 幹事	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2005 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 初年度として、活動方針の検討を行った。 2. 委員構成メンバーによる勉強会を実施した。勉強会はインターネット電子会議システムによるもので、今年度 2 回開催しノウハウが蓄積できた。これらは次年度以降のシンポジウム開催や HP 上での情報提供への展開にも資する と考える。 3. 出版をにらんで、研究リスト等のデータ収集に着手した。
委員会活動の問題点・課題	1. 当小委員会において対象と考える空間データの利用は、建築学会以外でも多くの事例が存在する。これらを何処まで調査実行するかが課題である。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。